

6月号



いなほ通信

喜べば喜びごとが喜んで喜びあつめて喜びに来る

発行日...2014/6/1

発行者...いなほの会

発行責任者...村上幸子

◆5月17日(土)「**老い支度講座**」～自己点検ノートをつかって認知症に備える～



追加講演がアジサイホールで開催されました。!!

会場いっぱいの総勢73名会員19名(スタッフ9名)一般54名の参加でした。
アンケートより

誰も来る老いを明るく迎えてゆく心構えが大事であること。自分史も書き残しておこうと今からします。

69歳女性

家族だけでなく、地域の支援などの輪が必要で、そして皆での助け合い。よって支援を遠慮しないで頼心事。

69歳男性

これから出きるだけ水を飲むようにします。74歳女性

若い人に聞いてもらいたい。79歳男性

の感想を寄せてくださいました。これら声をうけとめ、今後活かしていきます。
ありがとうございました。6月11日(水)フォローアップ研修会開催します。



◆5月26日(月)4回・童謡・唱歌を歌う会・まほろばが開催されました。

懐かしい思い出がよみがえります。

総勢25名(会員12名、会員外13名)の方が参加されました。

- ①森の水車 ②めだかの学校③四季の歌
- ④花のまわりで⑤おばば ⑥箱根八里 ⑦証城寺の狸囃子
- ⑧とんがり帽子 ⑨あざみの歌 ⑩ゆりかこの歌⑪花は咲く

最近、散歩を日課にするようになりました。

車の通らない堤防です。藪の茂みの中から鳥のさえずりが聞こえてきます。土手には、アザミが咲いています。お地蔵さんに、ひとあしはやい芙蓉の花が供えてありました。

☆アザミの花言葉は「独立」「厳格」など芙蓉の花言葉は「繊細な美」「しとやかな恋人」(幸)

ひゅるひゅるひゅー「おぼば」毎回歌ってます。

めでたい時に歌われた岐阜の民謡ですが、宝暦の治水工事(江戸時代)の請負で来ていた方々が、地元で歌い継がれ他県に広まったそうです。

揖斐川町役場の北側にある「すもの木橋」の上に石碑が建っています。

《6月・7月の予定》

・ポレポレ健康体操： 6/7、6/14、6/21、6/28、7/5、7/12、7/19、7/26 土曜日10時より

※ 本田コミュニティーセンター

・童謡唱歌を歌う会・まほろば：7月28日(月)10時より 本田コミュニティーセンター

・「老い支度講座」～自己点検ノートをつかって認知症に備える～フォローアップ

6月11日(水)PM1:30より 本田コミュニティーセンター2階第1会議室

